

# 「白糠町で映画撮影決定」

映画テーマは「アイヌ」

2021年撮影開始予定

脚本 尾崎将也氏



本町を撮影拠点に、アイヌをテーマとした映画が制作されます。2月20日、役場で映画制作報告会が行われました。

映画は、漫画家のコンサルティングを手掛ける合同会社プロテカ（東京都新宿区）の嘉山健一代表が企画し、脚本は、代表作に「梅ちゃん先生」「結婚できない男」「大奥く華の乱」などがある脚本家の尾崎将也氏が担当します。

制作報告会には、嘉山代表と尾崎氏、棚野町長、白糠アイヌ文化保存会の磯部恵津子会長が出席しました。

今月号では、制作報告会の概要をお知らせします。

## 「鳥もと」がつないだ縁

嘉山健一代表（以下…嘉山）居酒屋「鳥もと（東京都杉並区）」の店長である伊與田康博さんから、棚野町長を紹介されたのが始まりです。「鳥もと」で棚野町長と会いました。そのときに町長から、白糠町は食べ物がいちよく、夏は涼しくて過ごしやすいため『遊びにおいで』と誘われました。それで、私が担当している漫画家の2人と白糠町へ行くことになりました。（2019年9月号広報参照）